

川崎異業種研究会（略称：川異研）は、昭和62年7月に設立した当所会員企業から集まった異業種交流のグループです。

川崎異業種研究会のホームページ <http://www.kawaiken.jp/>

1 月理事会

1月22日(木)午後5時20分より、川崎商工会議所会議室2にて、役員11名の参加を得て、開催した。

原会長による議事進行のもと、①次年度人事、②次年度事業方針、③総会、④3月定例会—について議論された。

その後、大松に場所を移して懇親会を行い、終始和やかな雰囲気で親睦を深めた。

1 2 月定例会

平成26年12月11日(木)午後6時より、川崎日航ホテルにて、会員21名、オブザーバー2名の参加を得て、忘年会を開催した。

原会長の挨拶、金究理事の乾杯発声後、終始和やかに親睦を深め、各会員の1分間スピーチを行い、菅原副会長の中締めにて、盛会裏のうちに散会となった。

1 2 月分科会

平成26年12月3日(水)午後6時30分より、LR小川会計8F会議室にて、会員8名の参加を得て開催した。

株式会社工苑 代表取締役会長 野見山紘一氏を招き、「川崎異業種研究会員の趣味紹介」をテーマに講演はすめられた。

『フランス産のワインで有名なボージョレヌーヴォは、日本人女性から飲みやすいと評判である一方、ヨーロッパではそれほど高級とは思われていないのはなぜか?』から始まり、ワインの名前の由来、葡萄(ガメ)の種類、熟成期間による味の違い(変化)について、試飲を交えながら説明された。

スペイン産のソービニオンブラン、アルマグロ(テンブラニーリョ)のクリアンサ、レゼルヴァ、グレンゼルヴァなど、味わいの違いを実感した。

また、ドイツ産のワインは甘いほど高級とされており、葡萄の種類と栽培地域についても知識を深めた。

その後の懇親会では、ワインに合う、つまみ(チーズなど)なども学び、盛会裏のうちに散会となった。



加入のお問い合わせは

事務局：麻生支所 TEL 044-952-1191